

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2012-2013

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：坂口道倫 幹事：阿部吉秀 会報委員長：西村元秀



4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1485回例会 平成25年2月4日

卓話 「私の闘病生活」 仲辻パスト会長
今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」

先週内容

会長挨拶 坂口会長

一年のうちで最も寒い時期です。御健康に注意して下さい。今週末にIMがあります。Intercity Meeting とは都市連合会と云い、近隣都市のロータリークラブが集まって4大奉仕について討論をし、会員相互の親睦と知識を広めることである。私達のIMは、2660地区の2組で、吹田、摂津、茨木、高槻の12RCが所属しています。

幹事報告 阿部幹事

- 2月2日(土)に開催されますIMの件で、吹田RC様よりのお知らせです。IMへのご家族のご出席ですが、歓迎申し上げますので、どうぞ出席下さい。舞台に向かって右側に椅子席をご用意致します、との事です。
- 本日例会後、理事会となっております。理事の方はお残り下さい。
- ノーマイカーデーにご協力ありがとうございます。

出席報告 矢倉副委員長

- 会員数 48名 ●来客 0名
- 出席会員数 38名 ●本日の出席率 92.68%
- 12月17日の出席率(メーキャップを含む) 100%

世界理解月間

次週 第1486回 例会予告 平成25年2月18日

卓話 「職業奉仕炉辺談話報告」 澁谷委員長
「続 私の職業」 毛利パスト会長
Weekly No. 1485は青木委員が担当しました。
Weekly No. 1486は吉田委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

誕生御祝 - 2月

会員		
昭和10年	2月1日	小川会員
昭和20年	2月3日	永田会員
昭和14年	2月3日	吉田会員
昭和22年	2月10日	村井会員
昭和13年	2月11日	瀧川会員
以上5名		

会員夫人		
	2月4日	木田会員夫人
	2月7日	岡 会員夫人
	2月7日	松本会員夫人
	2月10日	新井会員夫人
	2月28日	小川会員夫人
以上5名		

ロータリー財団委員会 清水委員長

本日、小川会員、瀬川会員、矢倉会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。また、2月のロータリーレートは1ドル=88円と本部より連絡がありましたのでお知らせ致します。

米山記念奨学会委員会 田中(孝)委員長

本日、高木会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

社会奉仕委員会 橋本(芳)委員長

2月1日(金)は吹田西RC担当のクリーンデーです。多くの方の参加お待ちしております。

ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆宮川会員
つたない卓話でお耳をけがしますがよろしく。
 - ◆仲辻会員
野尻先生御夫妻の近況に接し、御夫妻の老後の安穩を祈ります。
 - ◆榎原会員
前回欠席致しました。
 - ◆荻田会員
結婚記念のお花ありがとうございました。
- | | |
|----------|----------|
| 本日のニコニコ箱 | 12,000円 |
| 累計のニコニコ箱 | 785,591円 |

「高等教育機関、職業教育を考える」

宮川パスト会長



日本の教育制度

- 昭和22年 教育基本法制定
- 学校教育法制定(1条校法制定)
- 昭和39年 短期大学制度実施(1条校)
- 昭和51年 専修学校制度施行
(学校教育法82条2項⇒124条)
- 専修学校制度
 - ┌ 高等課程(中卒以上)…高等専修学校
 - ├ 専門課程(高卒以上)…専門学校
 - └ 一般課程(資格を問わず)
- 平成6年 専修学校設置基準の一部改正
 - ・授業科目に関する制度の廃止
 - ・教員資格の弾力化
 - ・専門学校、短大、大学との乗り入れ履修と単位の互換
- 平成7年 専門学校卒業生に「専門士」の称号制度実施
(2年以上・1700時間以上・試験により卒業判定を行う)
- 平成9年 専門学校卒業留学生に就業ビザの発給

高等教育機関の現状

- 入学生数(平成23年度発表)
 - ・大学(新入生)61万3千人
 - ・専門学校(新入生)26万4千人
 - ・短大(新入生)6万8千人
 - ・大学院(新入生)7万人
- 学校数(平成23年度発表)
 - ・大学780校・専門学校2,837校・短大387校
- 就職率(平成22年4月1日)
 - ・大学 67%(他に大学院、専門学校等進学 約10%)
 - ・専門学校 86.2%→滋慶学園グループ 95~100%
 - ・短大 68.2%(平成22年度発表)

(参考)平成22年3月卒業生の状況(内閣府)

- 入学時 92万人(大学生+短大生+専門学校生)
- 中退生 6万7千人(7.3%)
- 卒業生 85万人(100%)
 - 大学院・専門学校進学者 7万人(8.2%)
(内、専門学校進学2万4千人)
 - 就職者 59万9千人(70%)
[大学67%・専門学校82.4%]
(内、非正規社員32%)
 - ・3年以内離職者 19万9千人(33%)
 - 無職・パート労働者 14万人(25%)
(平成24年3月20日 日本経済新聞社)

日本の若者の就労状況

- グローバル化、多様化による産業構造、就業構造の変化
- 学校から社会・職業への移行が円滑に行われていない
 - ・15歳から24歳の完全失業率 8.2%
 - ・非正規雇用率 33%
 - ・無業者 62万人 ・フリーター 170万人
- 早期離職者の増加(社会的・職業的自立への課題)
 - ・職業人としての基礎的能力の低下
 - ・職業意識・職業観の未熟さ
 - ・進路意識・目的意識が希薄な進学者の増加

平成17年12月の中央教育審議会答申

- 文部科学省の専門学校評価と在り方の検討
(大学・短大の就職率の低迷と職業教育への関心の高まり)
 - ・専修学校の役割、位置づけの明確化
職業教育で中核的な位置づけを一層明確にする
 - ・専門学校としての性格を明確化する
社会的要請に答えた実践的な職業教育を明確にし、機能を一層充実させる
 - ・専門学校の個性化、多様化、高度化の推進
 - ・情報開示、自己点検評価の推進(努力義務)
(平成19年教育法一部改正により義務化)
- *平成18年12月施行 改正教育基本法に職業教育を明記

高等教育機関の新たな取り組み

(平成21年7月30日答申)

- 文部科学省(中央教育審議会)の答申
- 職業教育の推進(職業人基礎力)
 - 一定または特定の職業に従事するために必要な知識、技能、能力や態度を育てる教育
- キャリア教育の推進(社会人基礎力)
 - 社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通じてキャリア発達を促す教育
- グローバル人材の育成
 - 外国語によるコミュニケーションは基より、既成概念にとらわれず、チャレンジ精神を持つ人材の育成

高等教育機関の社会的評価の構築

全教育機関に「自己点検・自己評価」の導入

- 評価の考え方
 - ・社会的な信頼を高める人材の品質保証
 - ・マーケット評価…満足度の高い教育の提供
- 評価項目の作成
 - ・教科の内容・カリキュラムの内容・シラバスの充実
 - ・教育成果・成績の評価・教科書の選定
 - ・教員のレベル・教科間の連携・施設、設備
 - ・管理運営・財務内容他
- 点検評価表の作成と公開

滋慶学園グループの運営方針

- ミッション… 業界に直結した職業人教育を通じて社会に貢献する(業界の人材養成 & 若者の就労支援)
- 運営目標… 「4つの信頼」: 学生、業界、高等学校、地域からの信頼
- 建学の理念… 「3つの教育方針」: 実学教育、人間教育、国際教育

- *専門分野の多様化、高度化等、環境の変化に、フレキシブルに対応できる職業人教育を目指す
 - ・各業界の人事部、「量」と「質」の保証
 - ・個のエネルギーとグローバル化

滋慶学園グループの組織

- スペシャリスト、テクノロジストの時代に対応して…
- 大学院 1校…医療安全管理学科(日本唯一)
- 専門学校 58校
(北海道、仙台、東京、埼玉、名古屋、京都、大阪、神戸、島根、福岡)
- 高等専修学校 1校
 - *約500職種の専門人材養成
 - *在校生 約32,400名
- 関連企業 12社
(財務会計企業、教材販売企業、旅行企業、WEB関連企業、建物メンテナンス企業、寮管理企業、他)